実用英語演習 Practical English

薬：K2-23221MY、生命：K2-23221MS　　素養科目　1〜4 年／後期　1 単位　自由選択科目

科目責任者　**林　弘美（英語・英語学研究室）**
授業担当者　**田沢　恭子**

▌教育目的

薬学に関する専門的な英語とは異なる、日常生活やビジネスの場などで求められる実用的な英語を身に着けることを目的とする。基本として授業は TOEIC 対策のテキストに従って進めるが、英文法の復習やビジネス英語の解説も適宜取り入れて、英語の基礎およびビジネス英語の基本的ルールについても学習する。
【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

▌学習到達目標

・社会や企業で求められる「実用英語」の実態を認識する。（知識・技能・態度）
・問題演習を通じて自分の得意、不得意分野を確認し、自分に適切な学習方法を知る。（知識・技能・態度）
・数多くの問題に触れ、TOEIC(R)L&R テストで 700 点以上を獲得するための語彙力と英語力を身につける。（知識・技能・態度）

▌準備学習（予習・復習）

予習：指定された Unit の「Warm up Dictation Practice」「頻出単語チェック！　Listening Section」「頻出単語チェック！ Reading Section」の問題を解き、「Grammar Review」を学習する。必要に応じて辞書で単語の意味や発音を確認する（30 分以上）。
復習：授業内で扱った問題のうち理解が不十分なものについて、解説を読み込み、確実に理解する（30 分以上）。

▌授業形態

講義

▌授業内容

最初に動画を視聴する。次に指定ユニットの問題を解いて MY-CAST で解答を提出する。最後に解答・解説を確認する。
第 1 回：ガイダンス
第 2 回：Unit 1 Dining Out、前置詞
第 3 回：Unit 2 Offices、形容詞
第 4 回：Unit 3 General Business、接続詞
第 5 回：Unit 4 Manufacturing 相関接続詞
第 6 回：Unit 5 Communication、分詞構文
第 7 回：Unit 6 Health、倒置
第 8 回：Unit 7 Finance and Budgeting、受動態
第 9 回：Unit 8 Entertainment、比較
第 10 回：Unit 9 Purchasing、不定詞
第 11 回：Unit 10 Corporate Development、副詞
第 12 回：Unit 11 Technical Areas、関係代名詞
第 13 回：Unit 12 Travel、複合関係詞
第 14 回：Unit 13 Housing/Corporate Property、過去完了
第 15 回：Unit 14 Personnel、使役、科目全体の復習

▌授業分担者

田沢　恭子

▌課題（レポート、試験等）のフィードバック及び成績評価方法

・テキストに掲載されている問題を解いて解答を提出する。解答の提出後に提示される解説を読み、理解度を確認するとともに理解を深める。
・課題の提出状況（40%）と期末試験（60%）で総合的に評価する。
・14 ユニット中 10 ユニット以上の課題を提出した場合のみ、定期試験の受験を認める

▌教科書

『Best Practice for the TOEIC(R) L&R Test–Advanced–』吉塚弘他著、成美堂